



**今月の話題：**オリンピック開催まであと1年となった。競技施設の建設、整備が着々と進んでいるようである。前回のオリンピックでは環7等の大規模な道路整備が思い出されるが、今回は競技施設、選手の宿泊施設が主であるが、競技用の巨大施設の事後の維持管理が課題となっているようだ。新国立競技場では木材の使用が喧伝されているが、耐用年数の異なる資材の混用はどうか。20年後の大規模修繕が懸念される。(伊藤誠三)

### □ 本部便り：(金森捷三郎 記)

- ・サーツサロン 8月9日(金) 15時～17時  
—本年度の歴史探訪旅行計画ほか
- ・「事務所の夏休みは8月13日(火)～16日(金)です。この期間の緊急連絡先は金森事務局長まで。  
[minekanamori@yahoo.co.jp](mailto:minekanamori@yahoo.co.jp)

○次回拡大理事会：9月10日(火) 18:00～

### □ 建築部会：(岡本直 記)

・建築部会は7月22日(月)に開催、報告、議事事項は以下の通りです。

・寺子屋講座：第2回(7/16)「超高層マンション大規模修繕工事シリーズ(その3)(永井香織講師)会員以外にも、改修工事の第一線で活躍する技術者が多く出席され、熱心な質疑応答が交わされました。

・第3回(7/25)「ドイツの職能教育」(浅野忠利講師)ドイツの充実した職能教育制度が紹介された後、日本の職人養成に係る教育制度をどのように再構築したらよいか、今後の展望にむけて、松村先生に加わって頂き、幅広く意見交換が行われました。

・練馬区耐震セミナー実施 7/7「大地震に備え、知っておきたい耐震診断と補強の考え方」(講師 岡本直)・東京都マンション耐震セミナー 9/21(予定)両セミナーでは、耐震改修したマンション管理組合の責任者の生の声をお伝えするようにしています。

・応急危険度判定士のリスト作成：建築部会では、都・区実施の耐震セミナーへの協力に関連して、応急危険度判定士の資格を有する会員のリストを作成することにしました。資格を持っている方はご連絡下さい。7月末現在、9名の確認ができました。

・7月の話題提供：谷口英武さんからSDGsに関連した「グリーンビル 欧米の建設技術 トレンドの紹介」がありました。グリーンビルに関する各国の認証制度の特徴、RE100宣言、NZEB(Net Zero Energy Building)の実現に向けた要素技術の紹介、SKNSKAなど先進企業の事例紹介など、非常に広範囲にわたる最新情報が紹介され、寺子屋講座への要望あり。

○次回部会予定 9月13日(金) 17:30～19:00

(8月建築部会は恒例により休会といたします。)

### □ 戸建住宅部会：(阿部市郎 記)

・いよいよ梅雨明けで、暑さも本番になりました。部会員の皆様、健康に留意されてご活躍下さい。8月部会の期日は下記の通りですが、今回は部会後に暑気払いをいたします。会費1000円(飲み物・軽食代)多くの皆様の参加をお待ちします。

○次回部会予定：8月8日(木) 18:00～

### □ 集合住宅部会：(小畑晴治 記)

・長寿命リスクということで、健康寿命が伸びたことに伴う老後生活費不足が2000万円と金融庁が打ち出し物議をかもしましたが、金融庁の「タンス預金を投資に回させよう」という魂胆に乗せられた者が多くなかったのは賢明であった。しかし今、自分の住まいのことで、迷い、不安になる高齢者は少なくない。とりわけ、分譲マンションや分譲団地に住む高齢者の管理問題である。良好に維持管理されるRC造中高層建物の耐久年数(寿命)は100年以上であるという定見と、修繕周期の拡大(18年以上)が立証されるに至り、これからの老後の暮らしに備える改修・リノベーションも、さほどの費用負担なく実現可能という状況も合わせ啓発する必要がある。

地道に生き甲斐を感じる暮らしや楽しく快適に過ごせるまちの在り様が“幸福感”や“満足感”に叶うことは、ブータンやコスタリカなどに世界が注視していることでも判る。リノベーション型の団地再生やマンション再生の勉強会を通しての、老後の生活費不安の一掃にサーツの役割が待望されているように感じる。

○次回部会予定：9月11日(水) 18:00～

### □ マンション管理組合支援事業部：(丸山和郎 記)

- ・7月度、マンション管理組合支援事業受託進展状況
- 1) 新規引合いがさらに1件増えた(東陽町+板橋区+品川区西五反田) 聖蹟桜ヶ丘、横浜戸塚は不調。
- 2) 今年度、新規受託が3件あり(すずかけ台・北区浮間+西東京市・東陽町・上鷲宮) 5件に。

7月度、新規受託決定が1件(上鷲宮の診断調査)

- ・その他の連絡事項
- 1) 2019年度文京区公共施設維持管理職員勉強会への協力。9月24日(火) 10:00～、文京区施設保全課職員を対象に「諸施設の日常点検～修繕の要否判断のポイント」について、昨年引き続き勉強会の講師として協力します。建築部会が文京区の耐震セミナーを区民を対象に毎年実施協力していますが、その関係から上記勉強会支援依頼となった経緯です。
- 2) 今年度、東京都との共催「耐震セミナー」建築部会と合同で今年度も準備を進めています。相談コーナーを5ブース用意するので、協力をお願いします。

○次回部会予定：9月11日(水) 18:00～

### □ 建築技術誌8月号(7月17日発売)掲載記事

- ・松本年史：「ゲル」とウランバートル市のゲル地区
- ・小藤捷吾：「開発事業企画者のためのCLT」の紹介(2016/1/15刊行)講習会」実施

□ 余滴：道筋の軒取り払い夏祭り

捷三郎